

当科の Quality Indicator (QI) について

松浦 一生

埼玉医科大学国際医療センターは、安全で質の高い医療を提供する JCI (Joint Commission International 国際病院評価機構) 認定病院です。その取り組みの一つとして、医療の“質”に着目した指標 Quality Indicator (QI) を測定・公表するようになりました。病院全体および各部署で QI が測定され、その結果を分析・評価し、改善活動を進めています。

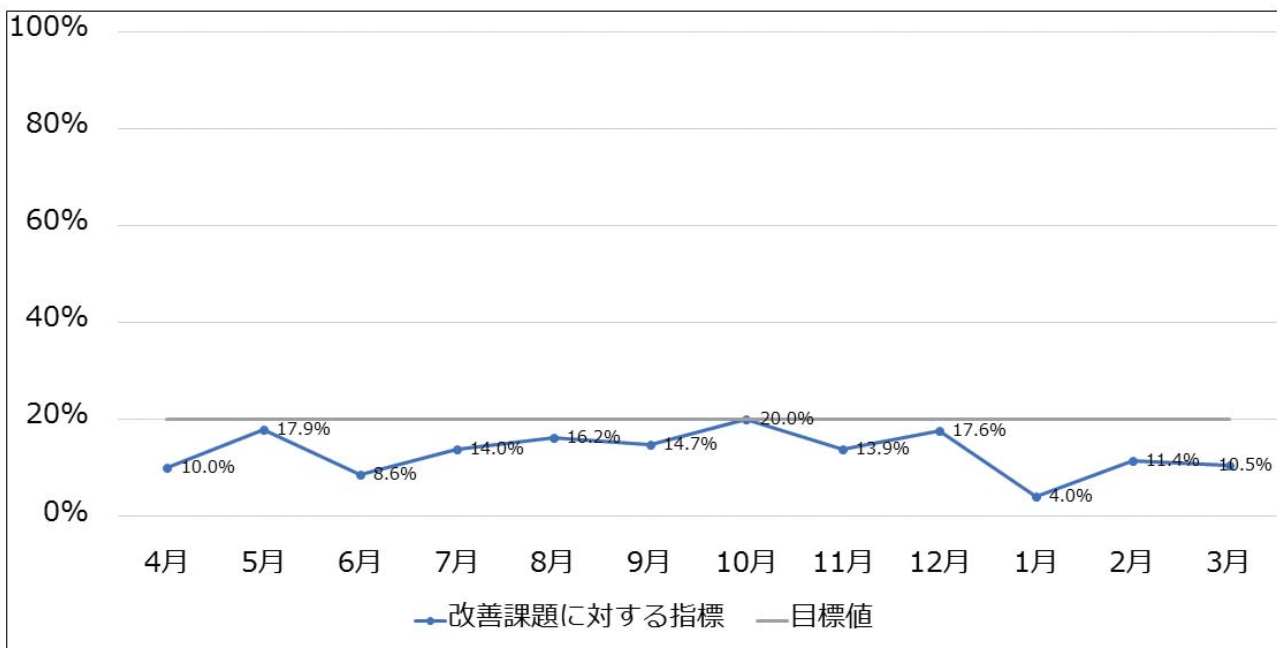
当科では、2020年4月より術前診断及び術中病理診断の質的改善を図る目的で、原発性乳癌手術症例の術中センチネルリンパ節 (SN) 転移陽性率を経時的にモニタリングする QI を設定しました。これまで、SN 転移陽性の場合には腋窩リンパ節郭清 (ALND) が標準治療でしたが、ACOSOG Z0011 の長期予後報告をもとに、当科でも乳房温存術症例で SN にマクロ転移 2 個までの場合は ALND が省略される方針となりました。この方針変更に伴い、病

理部門と協議して SN の評価方法も変更され、最大 1 割面評価から 2mm 毎の割面評価となりました。これにより SN 転移陽性率が変動することが想定され、本 QI を設定して経時的モニタリングを開始しています。今後は QI を指標として、個々の画像・病理診断の質的改善を図りつつ、医師毎にデータを還元していく予定です。2021年度は、同 QI を継続しつつ退院時要約の略語使用率が新たに加わりました。当科の研究補助員の涌井さん・相原さんには、データ整理をお手伝いいただき大変感謝しています。

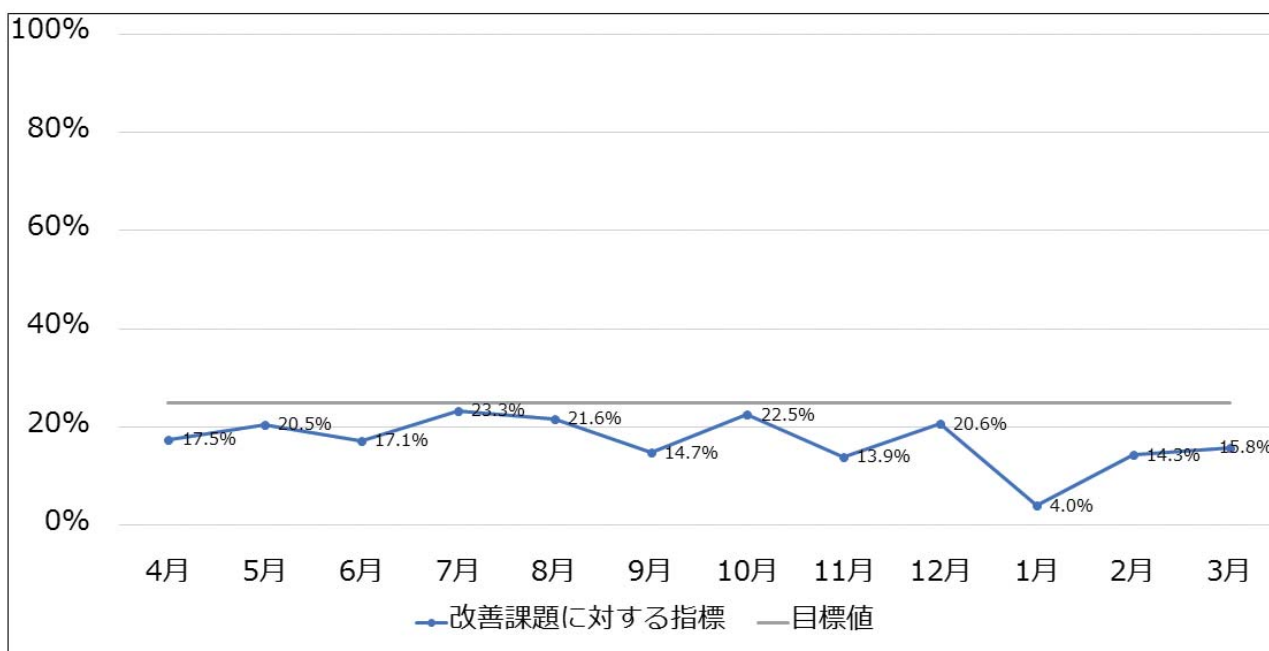
グラフは、2020年度術中 SN 転移陽性率の月別推移を示しています。

また、参考までに当科の腫瘍径 (T) 別の SN 転移陽性率を示します。

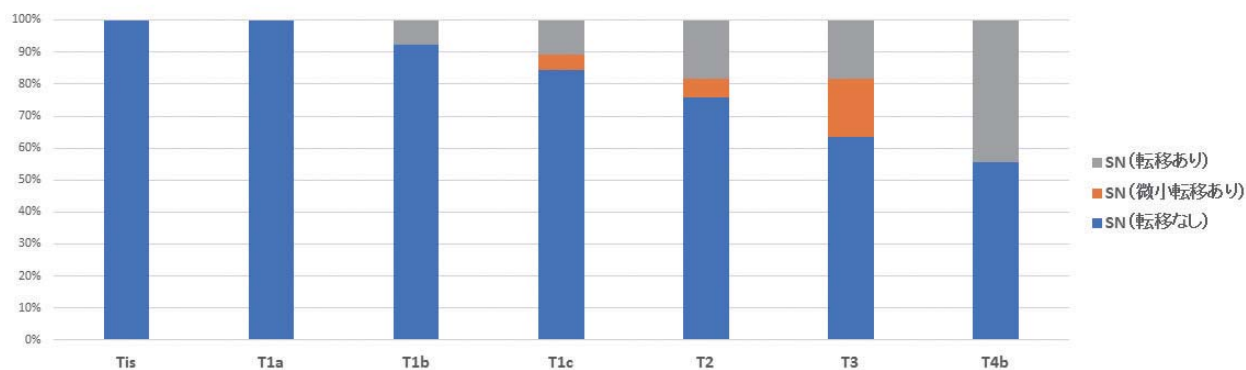
術中 SN マクロ転移陽性率 (2020 年度)



術中SN マクロ転移（微小転移を含む）陽性率（2020年度）



Positive rates of sentinel lymph nodes by T



行ラベル	SN (転移なし)	SN (微小転移あり)	SN (転移あり)	総計
Tis	62			62
T1a	10			10
T1b	24		2	26
T1c	109		6	129
T2	120		9	158
T3	7		2	11
T4b	5		4	9
総計	337		17	405